



対応機種: Nintendo Switch プレイ人数: 1人
ジャンル: 2Dアクションゲーム
販売想定価格: 3500円

京都コンピュータ学院 京都駅前校
デジタルゲーム学系 ゲーム学科 3回生
山中翔真

ゲーム内容

ゲーム世界の **黒子** となって
未完成の **ステージ** を直していこう！

ただし
絶対に プレイヤー に見つかるな！



黒子



コンセプト

どこを直すのかを考える **戦略性**

プレイヤーに合わせて逃げる **緊張感**
を楽しむ！

ターゲット

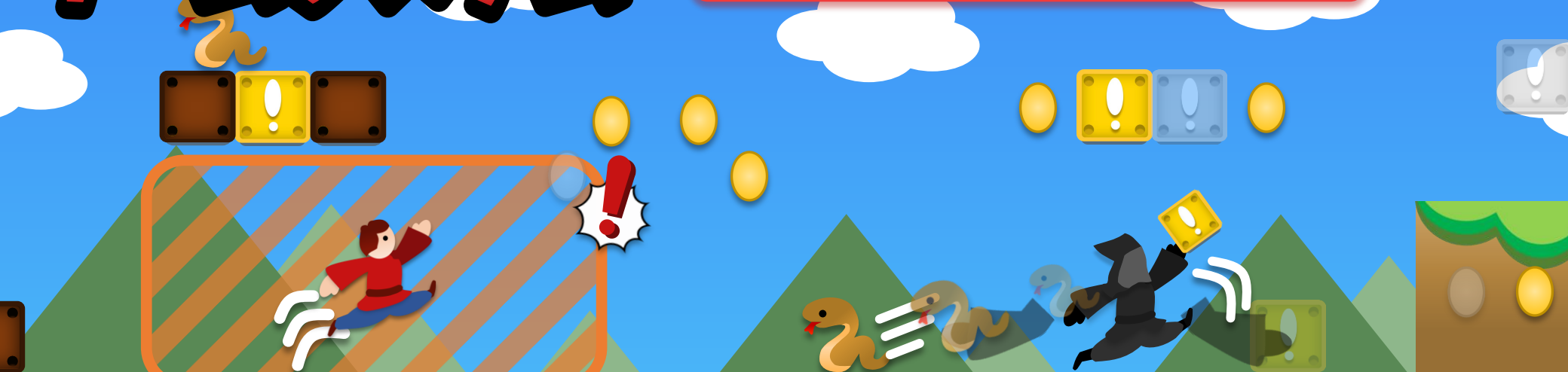
高校生～20代

変わった2Dアクションゲーム が好きな人
戦略や計画を立てること が好きな人

ゲームシステム

2Dアクション+設置・回収

3/5



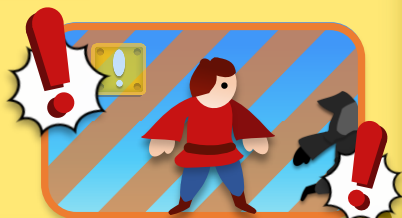
プレイヤー (CPU)



コインを取りに行ったり、
気になる場所に行こうとしたりと
本当の人間のように動き回り ゴールを目指す！



黒子や直し忘れが
カメラ内に3回映ると
ゲームオーバー！



黒子



オブジェクトが足りない場所には **設置**
逆に置きすぎている場所は **回収**
設置と回収を駆使してステージを直そう！

設計図

ステージ内でいつでも確認可能！
ステージの完成形やコンセプトが載っている



アピールポイント

4/5

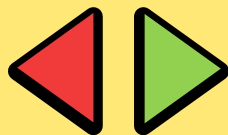
プレイヤーと黒子の距離による

リスクリターン

ステージ全ても直す必要はない **カメラに映らなければOK!**



カメラに映りやすくなるが
プレイヤーの動きを予測しやすくなる



カメラに映りにくくなるが
プレイヤーの動きを予測しにくくなる

距離間の調節が緊張感を生み ゲームをより面白くする

どこを直すのかを考える **戦略性** と

プレイヤーに合わせて逃げる **緊張感** を楽しむ

2Dアクションゲームです

プレイヤーに近づく? 予想して決め打ちする?

あなたに合わせて立ち回りで攻略しよう!